

平成24年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成25年2月時点)

事業番号	Ⅲ-1	事業名	公立小学校校庭の芝生化事業			
所管	教育委員会事務	局	学校管理	部	施設課・学校環境整備室	
1. 審査結果						
<審査員>			<検討委員(参考意見)>			
今後の方向性	事業の方向性	拡充	1		1	
		現状維持	3		1	
		縮小	2		1	
		廃止	8			
			ゼロ	縮小	現状維持	拡大
公金投入の方向性(人件費含む)			公金投入の方向性(人件費含む)			
2. 市の方向性						
事業の方向性	拡充	【見直し区分】				
	現状維持	改善(平成25年度以降に見直しを進める事業)				
	縮小	○				
	廃止					
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
3. 平成25年度予算への反映状況						
公金投入の方向性(人件費含む)		事業費	平成24年度 当初予算	平成25年度 当初予算	増減額	
			6,644 千円	6,124 千円	▲520 千円	
4. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<ul style="list-style-type: none"> ○芝生化実施校における効果検証を行う 芝生化実施校における事業効果について定性効果に加え、定量的な効果検証を行う。 ○新たな実施校における事前・中間評価を行う 事業の実施に際しては、事業評価として定性・定量的な事業効果について調査を行う。 ○事業改善策を検討する 「平成27年度までに全校を芝生化」としている目標に対し下回っていることや、芝生化に対し条件等が適さない学校もあることから、改めて調査を実施し、芝生化が有効にできる学校を抽出の上、長期的視点に立った目標の見直しを含め、事業のあり方について検討する。 ○芝生化やその後の維持管理について費用対効果を高める手法を検討する。 ○定量的な効果や利用者ニーズの把握に努め、今後の事業のあり方について検討する。 						
5. 今後の取組予定						
平成24年度下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生化未実施校における芝生化の適否(校舍改築工事、校庭開放、物理的条件等との関係)を各校について調査する。 ・市民ニーズの把握も含めた効果検証の手法を検討する。 					
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・定性的には多面的に認められる芝生化の効果について、定量的な効果検証を行うとともに、維持管理を有効に継続することや維持管理の費用対効果を高める手法を検討する。 ・審査結果を十分に踏まえた上で、定量的な効果や利用者ニーズの把握に努め、今後の事業のあり方について検討する。 					
平成26年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・検討した事業のあり方に沿って、新たな芝生化や芝生化実施校への維持管理支援に取り組む。 					